



研究員（独立行政法人国立環境研究所）公募のお知らせ

公募人員：研究員1名

所属：大気圏環境研究領域

研究テーマ：過去ならびに将来の気候変化メカニズムの解明研究

研究内容：国立環境研究所大気圏環境研究領域では、数十年から数百年の時間スケールでの気候変化をもたらすメカニズムの解明や気候変化に対する自然変動ならびに人間活動要因の影響評価に関わる研究に取り組んでいる。その中では、長期観測データや客観解析データならびに全球3次元の気候モデルシミュレーション結果のデータ解析に基づいた、過去の気候変化のメカニズム研究に加え、将来の気候変化についての数値モデル実験データの解析から、自然変動や人間活動が将来の気候変化におよぼす影響の定量的な評価の研究も推進している。採用予定者は、気候モデルによる過去の気候要素の再現性に対する定量的評価、過去の気候変化における定量的な要因分析、気候システムにおける様々なフィードバックの解析、更には将来の気候変化予測における不確実性の定量的評価など、気候変化のメカニズム解明に関わる研究課題に従事する。また同時に、採用予定者は地球温暖化研究プログラムの中核研究プロジェクト3「気候・影響・土地利用モデルの統合による地球温暖化リスクの評価」(<http://www-cger.nies.go.jp/climate/pj3.html> 参照)にも参加し、温暖化が人間社会や自然生態系に及ぼす影響の定量的評価に関連する研究課題に取り組むことが望まれる。

応募資格：

- (1) 採用時に博士の学位を有すること。もしくは、それに相当する業績を有すること。
- (2) 気象学あるいは気候学に精通していること。
- (3) 観測データ、客観解析データ、気候モデル出力など、さまざまなデータの数理的・定量的な解析を実施する上で十分な物理的、数学的な基礎知識を有すること。

- (4) 気候モデルの利用経験は必須ではないが、気候モデルの内容を理解し、気候モデルを用いた実験およびその結果の解析を遂行する意欲と能力を有すること。

提出書類：①履歴書（写真添付，E-mail アドレスがあれば記載のこと），②研究業績目録（原著論文，著書，解説，口頭発表別），③主要論文別刷り又はコピー（3編以内），④これまでの研究概要（A4判2枚程度），⑤研究に対する抱負（A4判2枚程度），⑥所見を求めうる方1～2名の氏名と連絡先。※封筒に朱書きで「研究員応募書類（気候変化メカニズム研究）」と明記のこと。

応募締切：平成20年10月31日（金）必着

選考方法：書類選考及び面接による。

任用時期等：平成21年4月1日ないし、それ以降の出来るだけ早い時期。任期は最長で平成26年3月末まで。

処遇等：研究テーマ型任期付研究員またはNIES特別研究員として採用。業績等を勘案して、採用期間終了とともにパーマナント研究員（任期の定めのない研究員）への移行があり得る。※どちらの職種であっても、研究活動面での処遇及びパーマナント研究員への移行については同等の扱いとなります。ただし、制度上の違いから社会保険及び国家公務員宿舎の貸与の有無に違いがあります。

書類送付先：

〒305-8506 茨城県つくば市小野川16-2

独立行政法人国立環境研究所総務部総務課
人事係 豊田淳一

問合せ先：大気圏環境研究領域

今村隆史 Tel：029-850-2406

E-mail：imamura@nies.go.jp

野沢 徹 Tel：029-850-2530

E-mail：nozawa@nies.go.jp

詳細についてはホームページ

(<http://www.nies.go.jp/osirase/saiyo/2008/20080901-2.html>) を参照のこと。